

営業施設の構造設備の概要

(1. ホテル 2. 旅館 3.簡易宿所 4. 下宿)

建 物	1 木造 ・ 鉄筋コンクリート ・ その他 ()		
	2 建物全体	階建 / 延べ面積	m ²
	3 旅館業該当部分	階～ 階 / 旅館業該当部分延べ面積	m ²
	4 建築物衛生法に基づく特定建築物に該当： 無し・有り ※旅館業該当部分延べ面積 3,000 m ² 以上の場合、特定建築物に該当し、別途届出必要		
受 付 (階)	有り (玄関帳場 フロント 管理棟) 無し		
客 室	○客室階数 () 階 ～ () 階		
	1 客 室 数 :	室	(別添客室の内訳)
	2 定 員 :	名	(別添客室の内訳)
	3 ベッド数 :	脚	(別添客室の内訳)
	4 延床面積 :	m ²	(別添客室の内訳)
	5 寝具類の数 :	名分	※定員数以上有すること
	6 寝具格納設備 :	有り (各室 ・ 一括(リネン庫))	
	7 寝具保管設備 :	有り (各室 ・ 一括(リネン庫))	
	8 更衣戸棚 : (衣類・携帯品収納場所) :	有り	
	9 他の客室廊下等の仕切 :	壁 ・ 板戸 ・ ふすま ・ その他 ()	
	開口部・換気設備 : 有り (窓 ・ 換気扇 ・ その他 ())		
洗 面 所	1 部屋付	2 共同 (箇所、 蛇口 個、 洗面用器 個)	
ト イ レ	1 部屋付		
	2 共同 ①男女別区分 : 有り ・ 無し (男女兼用) ②箇所数 : 箇所 ③設置場所 : ④便器数 : (大 個・小 個・兼用 個・身障者用 個)		
	3 流水式手洗い装置 : 有り		
調 理 場	有り ・ 無し	食 堂	有り (椅子 脚・卓子 台) ・ 無し
給水設備 (飲料用)	1 上水道 (水道直結) ・ 簡易専用水道 (10t 以上のタンク使用) 2 井戸水 ・ 地下水 ・ その他 () → 殺菌装置等 : 有り ・ 無し		
プール設備	有り (プール数 :) ・ 無し ※プールの設備基準については、「遊泳用プールの衛生基準について」に拠ること		

浴室	1 (1) 浴室： 有り (部屋付 ・ 共同) ・ 無し (浴槽付浴室 ・ シャワー室 ・ 洗い場のみ)
	(2) 共同浴室 (1人毎に入浴) ・ シャワー室 等 有りの場合 → 男子用 階 ・ 女子用 階 ・ 男女兼用 階
	(3) 大浴場 (多人数で入浴可能)： 無し ・ 有り 有りの場合 → 設置場所： 男子用 階 ・ 女子用 階 浴槽数： 男子用 槽 ・ 女子用 槽
	(4) サウナ等 ： 無し ・ 有り
	※大浴場・サウナ等の利用を、宿泊者以外の一般外来客も利用させる場合は別途「公衆浴場」の許可が必要となる
	2 浴室床面材質： コンクリート ・ タイル ・ その他 ()
3 浴室内使用水： 上水道 ・ 簡易専用水道 ・ 井戸水 ・ 地下水 ・ その他 ()	
4 貯湯槽の有無： 無し ・ 有り 有りの場合 → 設置温度 ℃ (加熱方法： ボイラー ・ 電気)	
※摂氏 60℃以上に保つ加温装置の設置が必要、これが難しい場合は、浴槽内の消毒設備完備のこと	
5 循環式浴槽の有無： 無し ・ 有り	
※循環式とは、ろ過器等を使用して浴槽水を循環させる形式のこと	
有りの場合	
○循環式浴槽数：男子用 槽 ・ 女子用 槽	
○ろ過器：男子用 基 ・ 女子用 基	
※ろ過器の逆洗浄ができる構造であること	
○循環配管・浴槽水の消毒方法 (薬剤)： 塩素系 ・ その他 ()	
※薬剤の投入場所は、ろ過器の前に設置すること	
○浴槽水の換水： 毎日換水 ・ 連日使用型 (換水頻度 回 / 日)	
※浴槽水は、毎日換水若しくは1週間に1回以上完全に換水すること	
6 気泡発生装置等の有無： 無し ・ 有り	
有りの場合 → ジャグジー ・ ジェット噴射 ・ 打たせ湯 ・ ミストサウナ ・ その他 ()	
※気泡発生装置を設置する場合には、連日使用型循環浴槽水を使用しないこと	
※打たせ湯及びシャワーには、循環している浴槽水を使用しないこと	